



2011~2012年度
国際ロータリーのテーマ
こころの中を見つめよう
博愛を広げるために
2011~2012年度
RI会長 カルヤン・ハネルジー

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創会 立 1980年(昭和55年)1月10日
幹事 長 高須 洋志
事 長 馬場 将嘉
クラブ広報委員長 関谷 俊征
例会 日 毎週木曜日 PM12:30~
場 ヒルトン名古屋

事務局 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

第1535回例会

2012年1月19日(木) 曇 第25回

~ロータリー理解推進月間~
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

司 会 : 伊藤豪会場副委員長
斉 唱 : 「それでこそロータリー」「四つのテスト」
ゲ ス ト : 長谷川治彦さん(名古屋RC)
楽怡さん(米山奨学生)

会長挨拶

高須洋志会長

次の社会奉仕の企画では、自然に対する関心を高めていただけるように、本日は世界遺産についてお話しいたします。世界遺産には文化遺産・自然遺産・複合遺産・危機遺産がありますが、大半は文化遺産(人が作った建造物や歴史に関わるもの)です。2番目に多いのが自然遺産で、日本には4つ(知床・白神山地・屋久島・小笠原)あります。1番北にある知床は動植物が貴重な保存状況にあり、世界最大級のシマフクロウやエゾシカ、ヒグマなどが生息しています。ヒグマは春は水芭蕉などの水分を多く含んだ植物、夏はキノコ類、秋は遡上してくるカラフトマスを主食としています。森がクマを育て、クマの食べかすや糞がミネラルとなって地を肥やし、雨によって陸から川、川から海へとミネラルを運ぶ。そうして栄養に富んだ海が生命を育みカラフトマスを育てる。こうした循環にヒグマの生態は一翼担っています。白神山地はブナの原生林からなる地域です。イギリス出身のC.W.ニコルさんは自身の著作『森の国日本』の中で、日本の森を見て、感激したと話されています。ヨーロッパでは伐採し尽くされ、豊かな森が残されていません。日本にあるブナの自然林を見た時には感激し、涙が出たそうです。その後、日本に定住し、現在は長野県に住んでいらっしゃいます。日本国籍を取得し、日本の自然保護として今は長野県の里山の再生に取り組んでいます。小笠原は東京から約1,000kmも離れています。小笠原の動植物の40%が固有種と言われ、オガサワラオオコウモリ・タコノキなどの珍しい動植物が生息しています。観光客が増えると環境破壊の心配が出てくるかもしれません。屋久島には九州最高峰の宮之浦岳(標高1,936m)があります。海拔0mの亜熱帯にはシダの巨木、中間の温帯には屋久杉、一番上の亜寒帯にはまた違った植物相が見られます。屋久杉ばかりが有名ですが、亜寒帯から亜熱帯までの様々な植物が一気に見ることができる貴重な場所なのです。



以上4つの自然遺産に共通することは森と樹木がいかに生物にとって大事かということです。植物は動物が一切いなくなっても生存可能ですが、逆に動物は植物がいなくなったら生存できません。植物の作り出すものに依存し、植物を食べる動物が育ち、その動物を食べる動物が育つ食物連鎖の関係になっています。植物は動物の育ての親であり、生みの親でもあるのです。地球上に生物が生まれてから、35~40億年経っています。葉緑体はシアノバクテリアが進化したものと説が有ります。原始生命体が葉緑素と細胞内共生したものが植物です。植物は自分で栄養を作ることができるので、移動する必要はなく、定着し、太陽光と炭酸ガス

から栄養を作り、酸素を出す働きをします。一方、動物は細胞内でミトコンドリアが酸素から栄養を作り出す効率のよい仕組みを作り出しことによって、運動性の活発な動物に進化しました。植物に関心を持ち、森を育てていきましょう。社会奉仕で取り組む方向として里山や森の再生は良いと思います。

ニコボックス

近藤茂弘ニコボックス委員長

- ・1月11日亡き女房の誕生日になぜか誕生日の花が届きました。お返しするわけにもいかず、仏前にお供えさせて頂きました。また1月27日は私の満75歳の誕生日です。愈々後期高齢者の仲間入りです。一寸悲しい想いです。 野崎 洋二さん
- ・先日家内の誕生日にお花を有難うございました。先週欠席しましたので、改めて明けましておめでとうございます。 西本 哲さん
- ・1月24日は家内の誕生日です。 渡辺喜代彦さん
- ・先程研修会を行いました。ご出席の新入会員の皆様、お疲れ様でした。 高須 洋志さん
- ・①先日高村さん大変お世話になり、ありがとうございました。
②本日地区大会の打ち上げがあります。これでやっと「ほっと」できます。皆さん本当にお疲れ様でした。 増田 盛英さん
- ・退院し、春日さんの訃報を知りました。お悔やみ申し上げます。 岡村 達人さん
- ・本日の新人研修ありがとうございました。又、先日会場委員会親睦会ではお世話になりました。 山口 哲司さん
- ・湯澤さん、卓話よろしく。 宗宮 信賢さん
- ・高木さん、20周年おめでとうございます。 鶴田 浩さん
- ・湯澤信雄さん、今日のインニエーションスピーチ楽しみにしております。 大嶽 達郎さん
- ・湯澤さん、スピーチ頑張って下さい。早く終わっても誰も文句は言いません。 内田 久利さん
- ・ちょっといいことがありました。 鈴木 淑久さん
- ・今日も宜しくお願いします。 吉木 洋二さん
- ・今日はインニエーションスピーチです。緊張しています。 湯澤 信雄さん
- ・湯澤信雄さん、名前が同じだと私も緊張します。スピーチ頑張って下さい。 湯澤 勇生さん

出席報告

近藤茂弘出席委員長

会員67名 出席52名 (出席計算人数49名)

出席率 92.9%

1月12日は補填により 96.6%

1月お誕生日おめでとう

天野 正明さん 稲葉 徹さん 高木 元明さん
田中 英雄さん 山口 哲司さん 市岡 正蔵さん
岩田 修司さん 吉木 洋二さん 本多 清治さん
落合 諭さん 野崎 洋二さん

幹事報告

馬場將嘉幹事

- ・本日13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第7回理事会を行います。
- ・同日18:00よりローズコートホテルにて地区大会反省会を開催します。
- ・次週1月26日(木)は第4回クラブフォーラム(中間決算と組織)を行います。
- ・同日13:40よりヒルトン名古屋4階「藤の間」にて第2回長期ビジョン委員会を行います。
- ・同日18:00より『きんのじ』にて第2回クラブ奉仕協議会を開催します。

ポールハリスフェロー表彰

ポールハリスフェローとなりました山本英雄さん・鈴木淑久さんに認証状と襟ピンが高須会長より贈呈されました。



米山功労者表彰

米山功労者となりました山本英雄さんに認証状が高須会長より贈呈されました。



委員会・同好会報告

新世代奉仕・RAC委員会:天野正明新世代奉仕・RAC委員長

本日の地区大会反省会の前、17:00より2月16日(木)開催のRACとの懇親会に先立ち、RACに関する定款・細則の読み合わせをして、当日に備えたいと思います。高須会長、馬場幹事、野崎さん、松波さん、平野さん、落合さんはご出席願います。RACとの懇親会は個人的な繋がりを深め、RACの今後の方向性を打ち出す重要な会議ですので、よろしくお願いたします。

地区大会実行委員会:遠山堯郎大会幹事

ガバナーから地区大会費用より米山奨学会とロータリー財団へ100万円ずつ寄付をして頂きたいとの要請があり、寄付をしました。深谷地区R財団委員長から瑞穂RCへ「世界平和と未来の子供達に有効に活用させて頂きます」との感謝状を頂きました。

会員卓話

湯澤信雄さん

新入会員イニシエーションスピーチ

私は1953年7月29日、昭和区桜山町で生まれました。干支は巳年、血液型はA型です。父・湯澤芳朗は大正11年、栃木県小山市生まれです。祖父の仕事の関係で小学生の頃に名古屋に来ました。愛知一中から浜松の工業専門学校へ行き、学徒出陣で飛行機乗りとなり、九七式艦上攻撃機に乗っていました。軍人を経験したせいか、真面目な性格でお酒もあまり飲みませんでした。母・房江は昭和3年生まれ、旧姓は阿部で、緑が丘カントリークラブ創設者の阿部広三郎の次女です。緑が丘カントリークラブ理事長をしている名古屋中RCの阿部博は私の従兄弟です。また名古屋RCには叔父がおります。母はお嬢様育ちで、おっとりとした性格でした。昭和24年生まれの姉が1人います。結婚して子供もおり、旦那はトヨタ自動車に務めていましたが、早くに亡くし、今は緑が丘カントリークラブの受付をしています。私は市立松栄小学校卒業後、東海中学校に入学し、東海高校へと進学しました。中学では写真部に在籍し、社会派の有名写真家・土門拳に憧れていました。高校の時はスキーサークルやバンドを作っていました。1年の浪人後、日本大学商学部に入りました。日大は商学部だけの校舎が世田谷にありました。ゴルフ部に入部しました

が、商学部1年生は静岡県の三島校舎で教養課程を受けるため、三島から世田谷まで1時間かけて通わなければなりません。当時の日大ゴルフ部は非常に強く、ジュニアから上がってきた人も多く、私はとにかく多摩川を走り、先輩の後ろで声を出していました。結局、ゴルフ部は1ヶ月で退部してしまいました。大学時代の1番の思い出は友達3人でアメリカ大陸を1ヶ月半車で放浪したことです。車で寝たり、モーテルに泊まる貧乏旅行でした。インディアン居住区が残るワイオミング州に迷い込んだ時、私の友人にそっくりなインディアンがおり、その方の家に泊めて頂いたのも良い思い出です。当時の学生にとって車はステータスシンボルで、私も『カローラレビン』を買ってもらい、ラリー仕様に改造していました。今は運転も大人くなりましたが、その頃は第3京浜を飛ばしていました。

大学の卒業時、世間はオイルショックの時代で就職難でしたので、祖父の経営する東洋プライウッドに入社しました。生産部に配属され、飛島の名古屋工場でラワンのおおきな原木から足場板やコンテナの床板を作っていました。2年働いた後、明治時計に移り、東京支店で3年間水道メーターの営業をしていました。

昭和57年、結婚を機に名古屋へ戻りました。妻の陽子とは大親友の奥さんの友達の妹さんを紹介で、結婚しました。妻の実家は義父・三島透さんが八景印刷という会社を営み、今は妻の姉が印刷会社を継ぎ、名南RCにいます。子供は3人います。長女・恵子は昭和58年生まれの28歳です。高校卒業後ベットの看護師になりたいと岡崎のペット専門学校へ行き、卒業すると今度は考古学を学びたいと奈良大学へ入学、卒業後サガミチェーンに就職しましたが1年で辞めると、バイトをしながら宝石鑑定士の資格を取ると言っていました。次女・麻未は昭和60年生まれの26歳です。名古屋外国語大学を卒業後、トヨタファイナンスでOLをしています。長男・太一は昭和62年生まれの24歳です。愛知学院大学を卒業時、就職氷河期で就職が決まらず、専門学校に通い、4月から太平洋セメントの子会社・パシフィックシステムに就職が決まりました。適齢期の子供が3人もいながら誰も結婚していません。他にも柴犬が2匹、バグが2匹、アメリカンショートヘアが2匹、ヒマラヤン1匹、住み着いた野良猫が1匹という5人と8匹で賑やかに暮らしています。

昭和58年に明治時計本社に戻り、平成8年に父が亡くなった後、明治時計の社長になりました。社長に就任後、水道メーター工業会の理事に任命されました。明治時計は昭和28年10月、岐阜県の高木隣吾さんと成瀬初太郎さんが創立した最古時計メーカーの1つで、戦時中は大砲の信管を作っていました。成瀬社長が80歳と高齢のため、昭和19年、私の祖父・阿部広三郎に売却したと聞いています。戦後、西区樋の口町に最初の工場を作り、私が社長を引き継いだ平成8年は従業員180名、水道メーターだけで2万個作っていましたが、経済悪化に伴い、平成16年工場を閉鎖することになりました。工場跡地を賃貸し、不動産賃貸業として株式会社メイジを立ち上げました。分割新設で株式会社メイジを立ち上げたので、明治時計は存続していましたが、平成19年に松栄商事と合併しました。現在は松栄商事も緑が丘の運営会社となり、私は役員を務めています。株式会社メイジの代表取締役ということで野崎さんや高木さんの紹介を頂き、瑞穂RCに入会させて頂きました。ご縁のある方がたくさんいらっしゃるの嬉しく思っています。これからも宜しくお願い致します。

例会のご案内

■今週の行事 1月26日(木) 第4回クラブフォーラム

内 容: 中間決算と組織

■次週の卓話 2月2日(木)

会員卓話: 湯澤勇生さん

テ - マ: 新入会員イニシエーションスピーチ

■次々週行事 2月8日(水) 4RC合同例会

場 所: 名古屋マリオネットアソシアホテル

時 間: 18:00~20:00

